

平成30年度事業報告

自平成30年4月 1日
至平成31年3月31日

I 事業概要

当協会は、正会員の資格要件との整合性を図るため、5月に新たな名称「公益社団法人茨城県測量・建設コンサルタント協会」に団体名を変更した。

創立日の1月18日には、昭和44年（1969年）発足以来、創立50周年を迎えたことから記念式典を挙行了した。

記念事業として、県内5つの中学校生徒を対象に「防災講座」を開始するとともに、県内全ての小学校6年生約2万5千人に地図記号入りの下敷きを贈呈して、地図への関心を醸成した。

今年度は、安全ガイドブックと用地測量作業マニュアルを現状に即した内容に改訂したほか、主に次の事業を行った。

(1) 研修事業等

- ①技術研修
- ②コンプライアンス講習会
- ③経営者研修会
- ④県民測量講座
- ⑤担い手育成事業

(2) 社会貢献活動の取り組み

- ①(公財)茨城県アイバンクとの協定に基づく献眼登録やチャリティゴルフでの募金活動
- ②ペットボトルキャップの提供
- ③県庁敷地内の「茨城県測量原標」周辺の清掃、管理作業
- ④県との廃棄物不法投棄監視協定書の締結に基づく通報

【活動状況の概要】

1 理事会の実施状況

(1) 第1回

日時：4年27日（金）午後1時30分～午後3時10分

場所：測量設計会館201会議室

議案：第1号 新規入会申し込みについて

第2号 通常総会提出資料について

第3号 委員会設置規程の改正について

(2) 第2回

日時：6月12日（火）午前10時～午前11時40分

場所：測量設計会館201会議室

議案：第1号 委員会設置規程及び委員会業務分掌細則の改正について

第2号 各委員会の委員の選任について

- 報告：①平成30年度事業計画の役割分担について
 ②水戸農業高校で行う進路講話について
 ③長久保赤水顕彰会への入会について

(3) 第3回

日時：12月19日（水）午後2時～午後4時40分

場所：測量設計会館201会議室

議案：第1号 平成30年度中間決算の承認について

報告：①記念式典に係る状況について

②ソフトボール大会へのアンケート調査について

③用地測量マニュアル、安全ガイドブックの印刷について

④立入検査の結果について

⑤世界の子どもにワクチンを日本委員会からの感謝状について

(4) 第4回

日時：平成31年3月6日（水）午後1時30分～午後2時20分

場所：測量設計会館201会議室

議案：第1号 平成31年度事業実施計画について

第2号 平成31年年度収支予算書について

2 会員の推移

	平成30年3月末	期中増加	期中減少	平成31年3月末
正会員	47	1	0	48
賛助会員	0	0	0	0
計	47	1	0	48

II 総務経営委員会

委員長 佐藤 清一

今年は、明治150年を迎えた節目の年であり、明治の時代を顧みながら、将来に繋げていくための様々な取り組みを行った。

また、当協会は、平成31年1月18日に創立50周年を迎えたため、同日に記念式典と祝賀会を行った。

測量・建設コンサルタント業の未来に向けて「次世代への懸け橋」となるよう、普及啓発事業や社会貢献活動を展開した。

【公益事業】

1 普及啓発事業（総務部会）

(1) 懸垂幕、横断幕の掲示

広く一般県民に対して「測量の日（6月3日）」を認知してもらうため、県の主な出先機関の庁舎に懸垂幕や横断幕を掲示した。

(2) 経緯度標設置事業（測量体験学習感想文の表彰）

「測量の日」にちなんで県内5つの小学校生徒に対して、授業の一環として測量体験学習を実施した。また、自分の学校の正確な位置を知ってもらうために、校内敷地に経緯度標を設置するとともに、体験学習の実施とその感想文を募った。

（実施校）

学 校 名	学年	生徒数	担 当 会 員	受 賞 名
城里町立沢山小学校	5、6	31	(株)アーク設計	議長賞、会長賞
日立市立油縄子小学校	6	38	昭和測量株	部長賞、会長賞
神栖市立大野原小学校	6	72	(株)広和設計	茨城新聞社長賞、会長賞
美浦村立木原小学校	5、6	75	倉持測量株	教育長賞、会長賞
坂東市立神大実小学校	6	46	やまと技研株	県知事賞、会長賞

○測量体験学習感想文の表彰式

- ・ 8月21日（火） 開発公社ビル1階会議室
- ・ 茨城県知事賞 坂東市立神大実小学校 6年 倉持泰知君
タイトル「生活を支えている測量」

(3) 協会情報の普及啓発

当協会の取り組みや測量設計業の重要性、協会の事業内容、会員情報等を提供するため、広報誌「みちびき」第3号を3月に刊行した。また、ホームページを随時更新した。

2 研修事業（経営部会）

(1) 経営者研修会

測量設計技術者の知識並びに質の向上を図るため、測量設計業に関連する制度体系や測量設計業者としてのあるべき姿と方向性等について、国、県等の有識者を講師に招いて研修会を実施した。

○11月14日（水）水戸京成ホテルで開催

受講者：測量設計業従事者及び一般県民 77名

第1部「コンパクトシティについて」

講師：水戸市長 高橋 靖 様

第2部「茨城県政の現状について」

講師：茨城県副知事 宇野善昌 様

(2) 県民測量講座（第5回）

広く県民を対象に、測量設計の知識を普及し、社会資本の整備を支える業界への理解を深めてもらうため、地域社会の発展と公共の福祉の増進、及び県内出身技術者（間宮林蔵や長久保赤水等）に対する認知度向上に役立つテーマを選定して「県民測量講座」を開催している。

○8月22日（水）水戸市青柳公園市民体育館で開催

参加者：県民一般の方 118名

演題：「宇宙の不思議とドローンの魅力」

講師：元筑波宇宙センター長 菊山 紀彦 様

(3) 担い手育成事業

茨城県の将来を担う学生、生徒を対象に授業の一環として、測量設計知識の普及を目的にそれぞれ適切な講座を実施しており、本年度は農業系高等学校の生徒を対象に座学と実習を実施した。

○石下紫峰高校3年生

平成30年4月～平成31年2月（10ヶ月間）

○水戸農業高校3年生

平成30年10月～平成31年2月（5ヶ月間）

3 調査研究事業（経営部会）

(1) 労働問題、経営環境改善のための調査・研究

(2) 施策の提案、要望、意見交換

実態調査、関係機関との意見交換等を通じて入札契約制度の見直し、技術者の地位向上、後継者育成等、様々な課題についての提案、要望等を行っている。

○茨城県土木部との意見交換会 12月19日（水）県庁11階会議室で開催

①改正品確法の適正運用について

②工事起工測量及び出来形測量を測量法の精度での実施について

③すべての測量業務にi-Constructionの導入を

④茨城県公共基準点（1級水準点、1級基準点）測量網の維持管理について

⑤CPDポイントの活用について

(3) 茨城県の偉人の調査・研究

測量設計に関し歴史的に功績をあげた人物を調査、研究した。

【共益事業】

1 関連団体との交流活動（総務部会）

測量設計業の振興のため、情報収集と連携を密にした活動を展開するため、全測連、関東地区協議会、北関東3県連絡会議、4団体交流会等各種団体の会議に積極的に参加し、取得した情報等はホームページで公開した。

2 第11回茨測協親善ソフトボール大会の開催（総務部会）

健康増進及び他団体との親善を図ることを目的にソフトボール大会を開催した。

○5月16日（水）水戸市田野市民球場で開催

参加：12チーム

優勝：中央技術A

準優勝：ミカミB

3 「測量の日」アイバンクチャリティーゴルフ大会の開催（総務部会）

参加者の健康増進とチャリティーへの協力を目的に、広く参加者を募り、募金は茨城新聞文化福祉関係団体、（公財）茨城アイバンク及び当協会災害基金等に寄付した。

○平成30年6月1日（水）水戸レイクスカントリークラブで開催

参加者：179名

4 測量機器所有状況調査（経営部会）

品確法に関連し、作業に伴う測量関係機器の所有の必要性について会員企業の機械所有状況を整理した。また、検定の有無等についても調査し、パンフレットの印刷やPR活動を実施した。

【社会貢献事業】

1 測量設計相談所の開設（総務部会）

県民からの測量設計に関する相談ごとに対応するため、ホームページ上に「県民無料相談所」を開設し、広く県民からの相談に応じて、地域社会へ貢献した。

2 公益財団法人茨城県アイバンクへの協力（総務部会）

公益財団法人茨城県アイバンクの趣旨に賛同して各会員への献眼登録をすすめるとともに、チャリティーゴルフ大会時に募金活動を行った。

Ⅲ 危機管理委員会

委員長 三上 靖彦

【危機管理部会】

1 会員関係

(1) BCP（事業継続計画）に関する事項

①会員各社、また協会全体としての事業継続計画のあり方について検討した。

○災害等の脅威対応：緊急連絡体制、備蓄、ソフト・ハード両面の事業再生

○ビジネス環境対応：受注確保、事業承継、働き方改革、人材、技術

②委員会内で、危機管理対策機構の資料をもとに研究した。

(2) 会員の綱紀、品位、啓発指導

建設フェスタに参加。またそれ以外の活動は総務委員会が対応した。

2 研修関係

(1) コンプライアンス研修（建設関連団体合同）

平成31年2月19日 開発公社ビルで開催した。

(2) 災害復旧事業に関する研修

7月13日開催予定を西日本豪雨のため中止した。

【社会連携部会】

1 他団体との連携協定関係

(1) 連携協定の具体化

県内大学等との連携協定について検討した。

(2) 茨城大学と連携事業の検討

各種連携講座の具体化に向け、茨城大学都市システム工学科と協議した。

(3) 建設フェスタへの参加（県民無料相談所を含む）

10月27日（土） 建設関連の他団体と連携し参加した。

2 災害協定関係

(1) 大規模災害に係る協定づくり

市町村との連携協定・連携状況について、会員各社アンケートを実施した。

(2) 模擬災害対策（訓練）

7月2日（月）に茨城県土木部との模擬防災訓練を実施した。

緊急連絡網の改訂版作成準備を行った。

(3) 災害基金づくり、管理

協会の会計との関係を踏まえ、基金の集め方等について検討した。

IV 測量調査委員会

委員長 伊藤 吉正

1 研修事業

- (1) 茨城県土木部からの要請により、県土木部及び県内市町村の土木技術職員向けの技術講習会に講師を派遣し、測量の基礎知識と現地実習及び測量技術を学ぶための講座を実施した。

○9月20日(木)～21日(金) 県立歴史館(水戸市)で開催
受講者 県土木部の技術職員12名 市町村の職員等48名
講師 副会長及び5社の技術者計30名

同様に、農地局農村計画課から測量技術講習会の要請があり、講師を派遣し、座学と測量実習を行った。

○12月4日(火) 県立歴史館(水戸市)で開催
受講者 県農林水産部農地局の技術職員他26名
講師 協会の技術者16名

- (2) 測量法に基づく測量作業規程の準則改定がされた場合は、国土交通省国土地理院より講師を迎えて研修会を実施するが、今年度は、軽微な準則の改訂のため研修会は実施しなかった。

- (3) 昨年度末に県へ提出した用地測量作業マニュアル(案)が平成31年2月に承認されたため、500部印刷した。平成31年4月に研修会(会員、一般、官公庁を対象)を実施する予定。

- (4) 県に提出した茨城県公共基準点管理要綱が承認されたので、県庁及び出先機関で活用されることになった。

- (5) 林業木材製造業労働災害防止協会で開催している労働安全衛生特別教育、刈り払い機取り扱い作業教育の認定資格取得のための研修会を実施した。

○11月27日(火) 測量設計会館で開催
受講者 33名

2 調査研究事業

- (1) 新技術に関する衛星測位により、SSP観測による一級水準点の変動量の検証を行う研修会を実施した。

○10月26日(金) 開催
受講者 会員24名

- (2) 地上レーザースキャナ及びUAV・デジタルカメラ等を用いた測量による、効率的な三次元ベクトルデータ作成の調査及び研修会を行なった。

○2月4日(月) 測量設計会館で開催
受講者 会員43名
講師 テラドローン・福井コンピュータ

- (3) 全測連技術委員会・関東地区協議会技術委員会共催の三次元ベクトルデータ作成研修会へ参加した。

○平成31年3月5日(火) 測量年金会館で開催
茨城県から6名参加

3 社会貢献事業

- (1) 県庁敷地内に設置されている茨城県測量原標と周辺の清掃及び点検を行なった。
○作業日 7月24日(火)
実施者 会員8名
- (2) 県の担当課からの情報を入手し、会員への不法投棄監視活動を継続的に行うよう周知徹底を図った。
- (3) 安全ガイドブックを現状に即した内容に見直して発刊(1,000部印刷)した。
会員に有償配布。

V 建設コンサルタント委員会

委員長 司代洋和

1 コンサルタント部会

(1) 「CIM 及び i-Construction への対応」の調査・研究

- ① 来年度に向けた 3 次元設計に関する準備（調査・委員会内研修）
 - ・ CIM 及び 3 次元設計に関する問題点を整理し、研修内容を検討した。
 - ・ 各部会員が資料調査を行い、内容を整理検討中
- ② 「いばらき ICT モデル工事支援協議会」への参画
 - ・ 2 次元設計データから 3 次元設計データの分離発注への検討を協議した。
 - ・ 今後、発注予定（起工測量・3次元化）

(2) 「いばらき低炭素社会実現研究会」への参加

- ① 建物のエネルギーロス測定技術検討部会
ZEH, ZEB 等、地域の省エネルギー対策（今後の予定）
- ② 空き家の低炭素化による付加価値向上部会

(3) 茨城大学との連携

- ① 土木技術基礎講習開催に向けた検討を行った。
 - ・ 大学院生、大学生、新人、女性等が対象
- ② 専門講座開催に向けた検討を行った。
 - ・ 行政、社会人、一般及び関係機関実務者が対象
- ③ 社会人再教育講習開催に向けた検討を行った。
 - ・ 行政、社会人、一般及び関係機関実務者が対象

(4) メンテナンスエキスパート（ME）育成事業

- ・ 協議会の設立に向けて再スタートした。

2 研修部会

(1) RCCM 受験対策講習会

- ・ 9 月 11 日開催（講師：外部講師）を予定したが、web 研修にかえて実施した。

(2) 第 8 回土木設計研修会（初級編）

- ・ 10 月 18 日 測量設計会館にて開催（講師：部会員）
「道路構造物・仮設構造物について」

(3) 第 9 回土木設計研修会（中級編）

- ・ 11 月 29 日 測量設計会館にて開催（講師：地質調査業協会）
「土木設計のための地質調査と設計への概要について」

(4) 第3回まちづくり研修会

- ・ 12月13日 測量設計会館にて開催（講師：会員）
「第1回・第2回に続くまちづくり研修」